

<北の便りー1, 473ー>2017. 12. 29日版

3360地区チェンライ RC パスト会長便り

娘総動員で「続・輝く瞳に会いに行こう」の著書が 昨年末<北の便り>最終回に「この1年間で297人の娘を嫁がせた」と書いた。今回は「284人の娘を嫁がせた」と書こう。それは今年書き綴った<北の便り>の回数だ。そして今年は「奉仕を行動で」して10年目でもあった。10年前日本人ロータリアン前人未踏の北タイ・アカ族村に入り、前人未開の奉仕手段で「アカ族子供に識字向上支援」を始めた。「行動する奉仕」は全て手探りで「原田流」だ。「奉仕の心」に胸騒ぎを覚えた。「現地目線での奉仕の重要性」をロータリーで悟った。先人も前例もいない。前例などに囚われていたら私の奉仕は今日まで楽しく続いただろうか。その楽しい奉仕の数々を<北の便り>に認めた。そうして嫁がせた娘が今回で1,473人目になる。その娘たちは皆様に可愛がられているだろうかと、北タイで心配しない日はなかった。今年3月に、その娘たち総動員の著書「続・輝く瞳に会いに行こう」を梓書院から出版した。来年も<北の便り>を認め続ける。ここまでの皆さんのご愛読に感謝致します。新年1月4日に再会致しましょう。 それでは皆さん良い年をお迎えください。

